

新規事業の検討について

1. 趣旨

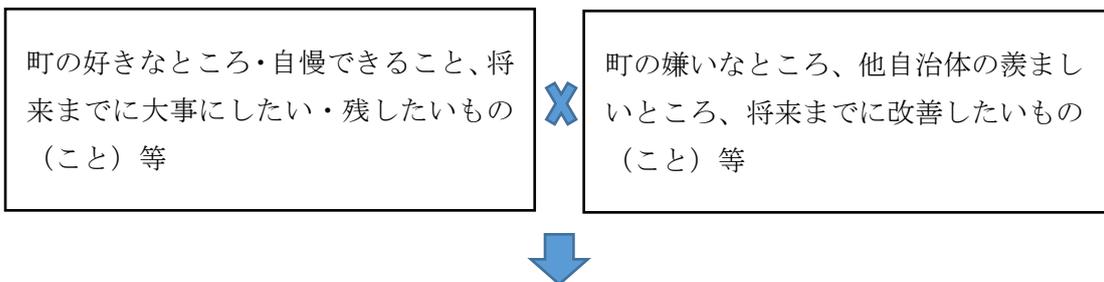
町では、町独自の地方創生関連事業が少なく、地方創生関連交付金を活用できていない現状にある。現在のところ町の人口は横ばいではあるものの、将来的に人口は減少していくことが見込まれている。このような局面に対応すべく地方創生関連事業を検討するためグループワークを実施する。

2. 実施内容

地方創生推進本部幹事会にて新規施策検討グループワークを実施します。

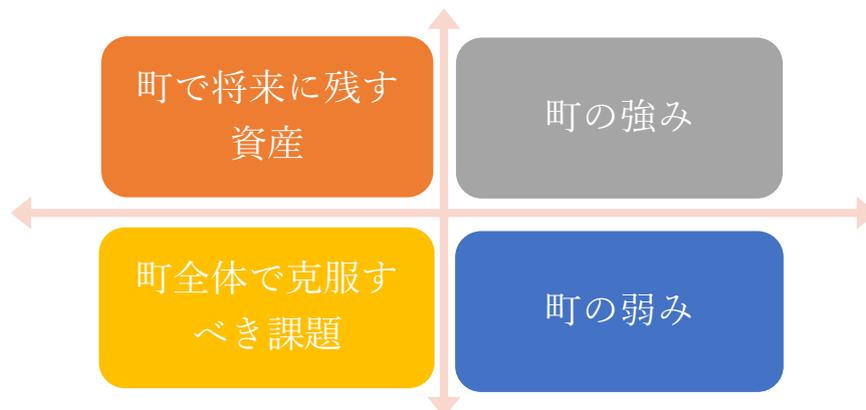
第1回おいらせ町の“強み”と“弱み”を探り共有する

①感じていることを出し切る素材の把握・共有



②素材を整理する

- 他自治体（首都圏）にはない良さ = **強み**
 - 他自治体（首都圏）にあつて、おいらせ町にないもの = **弱み**
- <まとめイメージ>



第 2 回各課の現状・課題を把握し、さらなる展開を模索する

①各課の現状・課題の把握

各課において、予算・人材等の資源が無く、事業実施に至っていない事業案を集約する。

②町の強み・弱みを踏まえ、現状・課題を全体で共有し、さらなる展開を模索 事業案を共有し、「政策間連携」、「産官学連携」等を模索する。

第 3 回事業の実施の可否について検討

①事業実施の可否を検討

事業実現度をはかり、優先順位を付けたうえで、地方創生関連補助金の活用を含め事業実施の可否を検討する。

3. 実施時期

令和 3 年 9 月～（計 3 回を想定）